

つなぎかたガイド

接続・設定するときにお読みください

NEC

NWA-A12318-003-00
2024年3月

Aterm® GX621A1 AR-GX621A1



本書は、読みあとも大切に保管してください。

技術基準適合認証品

ユーザーマニュアルは製品サポートページに掲載の「ユーザーマニュアル」を参照してください。(➡下記「本商品の取扱説明書について」)

★本書では、無線 LAN アクセスポイントを親機、無線 LAN 端末を子機と呼びます。

重要

本商品をご利用になる前に、必ず、裏面の「自動バージョンアップ機能・保守サービス機能に関する許諾について」をお読みください。

バージョンアップ中は、POWER ランプが緑点灯しますので、絶対に本商品の電源を切らないでください。
※バージョンアップ中は、本商品に接続している端末との接続は切断され、数分間インターネット通信などできなくなります。

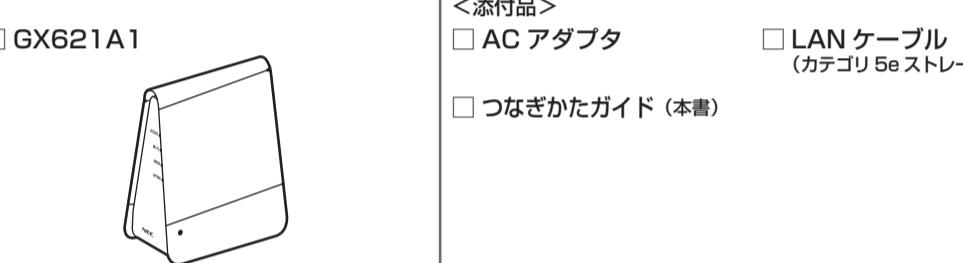
このたびはAterm GX621A1をご利用いただき、まことにありがとうございます。

Aterm GX621A1（以下、本商品と呼びます。）は、Draft IEEE802.11ax、IEEE802.11ac、IEEE802.11n、IEEE802.11a、IEEE802.11g、IEEE802.11bの無線LAN規格に準拠した、IPv6に対応のWi-Fi（無線LAN）ホームルータです。また、メッシュネットワークのメッシュ親機として使用でき、設定すればメッシュ中継機としても使用できます。

※メッシュ機能に応対したすべての装置との互換性を保証するものではありません。

箱の中身を確認する

不足しているものがありましたら、お問い合わせ先にご連絡ください。



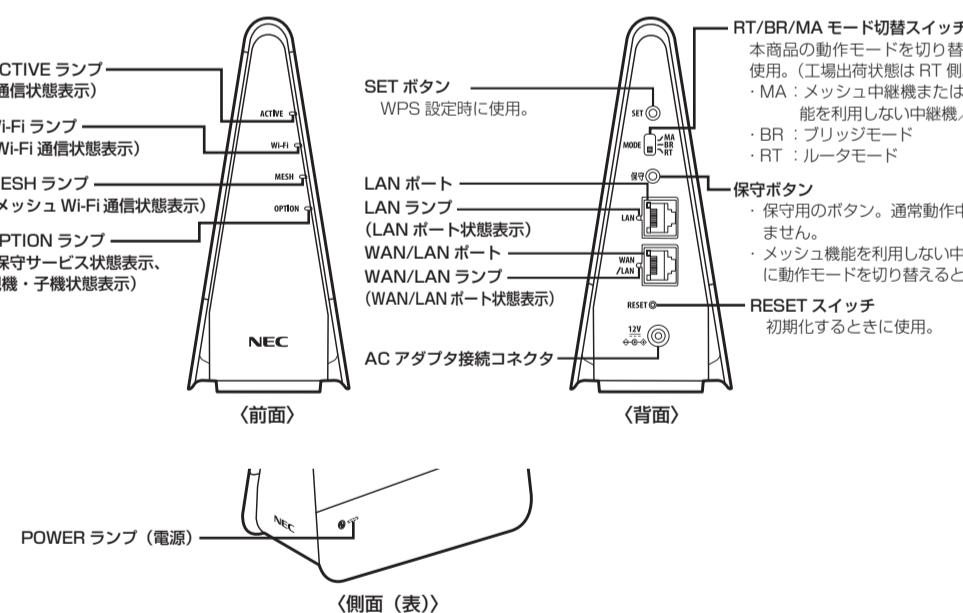
本商品の取扱説明書について

本商品の取扱説明書は下記のように構成されています。(2024年3月現在)

■つなぎかたガイド（本書）
基本的な動作手順を例にして、インターネットが使えるようになるまでの接続・設定手順を説明しています。
また、ご使用前に確認していただきたい注意事項、トラブルシューティングも記載しています。

■ユーザーマニュアル（Webサイトに掲載）
本商品のさまざまな機能を利用できることを、わかりやすい操作・設定手順で説明しています。
また、本商品の基本事項についても記載しています。
→右記QRコードまたは下記から参照してください。
製品サポートページ（https://www.aterm.jp/bb-support/621a1/）

各部の名称



メッシュネットワークを構築する場合

本商品（メッシュ親機）のメッシュネットワークを構築する場合は、下記の手順でメッシュ中継機を設置してください。
※メッシュ中継機には、GX621A1など、本商品のメッシュ機能に対応した機種を使用してください。
接続手順のメッシュ中継機は、GX621A1を削除しています。

以上で、設定は完了です。さらに詳細な機能をご使用になりたい場合は、製品サポートページに掲載の「ユーザーマニュアル」を参照してください。

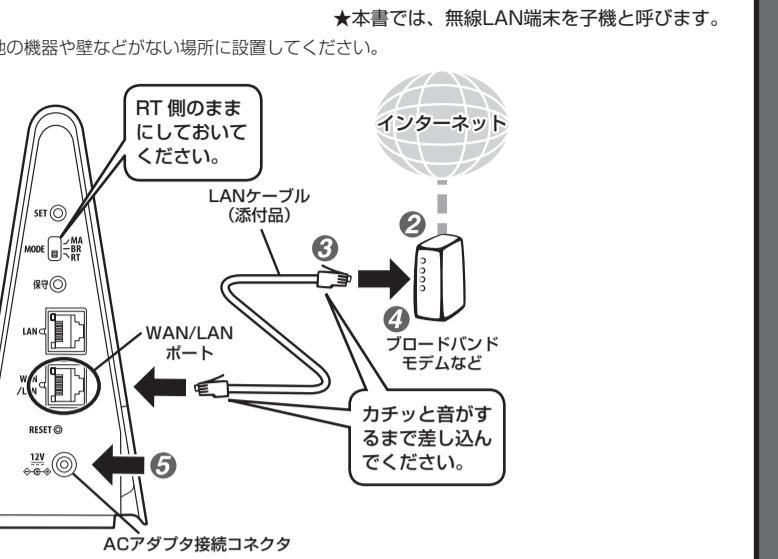
お問い合わせ先

ご契約のプロバイダのお客様窓口へご連絡ください。

NWA-A12318-003-00
2024年3月

STEP 1

本商品を設置して電源を入れよう

★本書では、無線LAN端末を子機と呼びます。
※前後左右5cm、上5cm以内に他の機器や壁などがない場所に設置してください。

STEP 2

工場出荷状態の本商品にWi-Fi接続しよう

★本書では、無線LAN端末を子機と呼びます。

工場出荷状態の本商品に、ご利用の子機がWi-Fi接続します。本商品のネットワーク名（SSID）および暗号化キーをご利用の子機に設定してください。

- 詳細なWi-Fi接続方法は、子機の取扱説明書などを参照してください。
※チャネルがW66に対応していない子機をご利用の場合は、本商品の「オートチャネルセレクト機能」を「選択しない」に変更して、使用的なチャネルをW52またはW53のチャネルに設定してください。設定は、「クイック設定Web」裏面「[クイック設定Webの起動方法]」の「[Wi-Fi(無線LAN)]設定」→「Wi-Fi詳細設定(5GHz)」画面で行ってください。
※工場出荷状態では、パンストラピング機能は有効に設定されています。
※2台目以降の子機は、下記「暗号化キーを変更した本商品にWi-Fi接続する」を参照してください。

- 以下はWi-Fi接続方法の主な例です。

スマートフォン／タブレット端末の場合

無線 LAN 設定用 QR コードで Wi-Fi 接続する

本商品本体のラベルに記載された「無線 LAN 設定用」のQRコードを、ご利用のスマートフォン／タブレット端末の標準カメラなどで読み取ってWi-Fi接続することができます。

- ①「パスワード」に、本商品の暗号化キーを入力し、「Join」（または「接続」）をタップする
※暗号化キーは、Wi-Fi接続するためのパスワードです。
セキュリティキー、パスフレーズ、ネットワークキーとも呼ばれます。

- ②「[Wi-Fi]」をタップする

- ③「[Wi-Fi]」をオンにして、本商品のネットワーク名（SSID）と同じ名前をタップする
※本商品のネットワーク名（SSID）は、本商品本体のラベルに記載されています。

- ④「[Wi-Fi]」をオフにして、本商品のネットワーク名（SSID）と同じ名前をタップする
※スマートフォン／タブレット端末によっては、標準カメラなどがWi-Fiによる接続に対応していない場合があります。その場合は、右記「手動でWi-Fi接続する」を参照してください。

- ⑤ステータスバーに下記のアイコンが表示されることを確認する



以上でWi-Fi接続の設定は終了です。

スマートフォン／タブレット端末の場合

- ①「[Wi-Fi]」をタップする

- ②「[Wi-Fi]」をオフにして、本商品のネットワーク名（SSID）と同じ名前をタップする
※スマートフォン／タブレット端末によっては、標準カメラなどがWi-Fiによる接続に対応していない場合があります。その場合は、右記「手動でWi-Fi接続する」を参照してください。

- ③「[Wi-Fi]」をオフにして、本商品のネットワーク名（SSID）と同じ名前をタップする
※スマートフォン／タブレット端末によっては、標準カメラなどがWi-Fiによる接続に対応していない場合があります。その場合は、右記「手動でWi-Fi接続する」を参照してください。

- ④「[Wi-Fi]」をオフにして、本商品のネットワーク名（SSID）と同じ名前をタップする
※スマートフォン／タブレット端末によっては、標準カメラなどがWi-Fiによる接続に対応していない場合があります。その場合は、右記「手動でWi-Fi接続する」を参照してください。

- ⑤「[Wi-Fi]」をオフにして、本商品のネットワーク名（SSID）と同じ名前をタップする
※スマートフォン／タブレット端末によっては、標準カメラなどがWi-Fiによる接続に対応していない場合があります。その場合は、右記「手動でWi-Fi接続する」を参照してください。

- ⑥「[Wi-Fi]」をオフにして、本商品のネットワーク名（SSID）と同じ名前をタップする
※スマートフォン／タブレット端末によっては、標準カメラなどがWi-Fiによる接続に対応していない場合があります。その場合は、右記「手動でWi-Fi接続する」を参照してください。

- ⑦「[Wi-Fi]」をオフにして、本商品のネットワーク名（SSID）と同じ名前をタップする
※スマートフォン／タブレット端末によっては、標準カメラなどがWi-Fiによる接続に対応していない場合があります。その場合は、右記「手動でWi-Fi接続する」を参照してください。

- ⑧「[Wi-Fi]」をオフにして、本商品のネットワーク名（SSID）と同じ名前をタップする
※スマートフォン／タブレット端末によっては、標準カメラなどがWi-Fiによる接続に対応していない場合があります。その場合は、右記「手動でWi-Fi接続する」を参照してください。

- ⑨「[Wi-Fi]」をオフにして、本商品のネットワーク名（SSID）と同じ名前をタップする
※スマートフォン／タブレット端末によっては、標準カメラなどがWi-Fiによる接続に対応していない場合があります。その場合は、右記「手動でWi-Fi接続する」を参照してください。

- ⑩「[Wi-Fi]」をオフにして、本商品のネットワーク名（SSID）と同じ名前をタップする
※スマートフォン／タブレット端末によっては、標準カメラなどがWi-Fiによる接続に対応していない場合があります。その場合は、右記「手動でWi-Fi接続する」を参照してください。

- ⑪「[Wi-Fi]」をオフにして、本商品のネットワーク名（SSID）と同じ名前をタップする
※スマートフォン／タブレット端末によっては、標準カメラなどがWi-Fiによる接続に対応していない場合があります。その場合は、右記「手動でWi-Fi接続する」を参照してください。

- ⑫「[Wi-Fi]」をオフにして、本商品のネットワーク名（SSID）と同じ名前をタップする
※スマートフォン／タブレット端末によっては、標準カメラなどがWi-Fiによる接続に対応していない場合があります。その場合は、右記「手動でWi-Fi接続する」を参照してください。

- ⑬「[Wi-Fi]」をオフにして、本商品のネットワーク名（SSID）と同じ名前をタップする
※スマートフォン／タブレット端末によっては、標準カメラなどがWi-Fiによる接続に対応していない場合があります。その場合は、右記「手動でWi-Fi接続する」を参照してください。

- ⑭「[Wi-Fi]」をオフにして、本商品のネットワーク名（SSID）と同じ名前をタップする
※スマートフォン／タブレット端末によっては、標準カメラなどがWi-Fiによる接続に対応していない場合があります。その場合は、右記「手動でWi-Fi接続する」を参照してください。

- ⑮「[Wi-Fi]」をオフにして、本商品のネットワーク名（SSID）と同じ名前をタップする
※スマートフォン／タブレット端末によっては、標準カメラなどがWi-Fiによる接続に対応していない場合があります。その場合は、右記「手動でWi-Fi接続する」を参照してください。

- ⑯「[Wi-Fi]」をオフにして、本商品のネットワーク名（SSID）と同じ名前をタップする
※スマートフォン／タブレット端末によっては、標準カメラなどがWi-Fiによる接続に対応していない場合があります。その場合は、右記「手動でWi-Fi接続する」を参照してください。

- ⑰「[Wi-Fi]」をオフにして、本商品のネットワーク名（SSID）と同じ名前をタップする
※スマートフォン／タブレット端末によっては、標準カメラなどがWi-Fiによる接続に対応していない場合があります。その場合は、右記「手動でWi-Fi接続する」を参照してください。

STEP 3

インターネットに接続しよう

① Web ブラウザ（Microsoft Edge、Internet Explorerなど）を起動する

② 外部ホームページにアクセスする
(例) https://www.aterm.jp/bb-support/621a1/

アクセスできれば、インターネットの接続は完了です。

- インターネットに接続できない場合は
● 本商品の設定画面「[クイック設定Web]」を起動し、「[接続情報]」に表示されているメッセージを確認してください。
(例) 「[クイック設定Web]」の「[Wi-Fi(無線LAN)]設定」→「[Wi-Fi詳細設定(5GHz)]」画面で行なってください。

続いて、STEP4へお進みください。

メッシュネットワークを構築する場合

本商品（メッシュ親機）のメッシュネットワークを構築する場合は、下記の手順でメッシュ中継機を設置してください。

※メッシュ中継機には、GX621A1など、本商品のメッシュ機能に対応した機種を使用してください。

接続手順のメッシュ中継機は、GX621A1を削除しています。

① メッシュ親機とメッシュ中継機の接続設定をする（➡「裏面の「メッシュ中継機として使用する場合は」」）

② 設置したい場所にメッシュ中継機を設置して、電源を入れる

※メッシュ親機のMESHランプが緑点灯、メッシュ中継機のMESHランプが緑点灯することを確認してください。

③ メッシュ親機にWi-Fi接続していた子機から、インターネットに接続できることを確認する

※子機を追加する場合は、メッシュ親機のネットワーク名（SSID）、暗号化キーを子機に設定してWi-Fi接続してください。

以上で、設定は完了です。さらに詳細な機能をご使用になりたい場合は、製品サポートページに掲載の「ユーザーマニュアル」を参照してください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

ここでは、あなたや他の人々への危険や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と同記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。なお、さらに詳細な内容を「ユーザーマニュアル」に記載しておりますので、そちらもあわせてお読みください。

本書中のマーク説明

- 警 告**:人が死する、または重傷^(※1)を負う可能性が想定される内容を示しています。
- 注 意**:人が軽傷^(※2)を負う可能性が想定される内容、および物的損害^(※3)のみの発生が想定される内容を示しています。

- STOP お願い**:本商品の本来の性能を発揮できなかつたり、機能停止をまねく内容を示しています。

(※1) 重傷:死傷、けが、やけど (高熱・低体温)、感覚、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院や長期の通院を要するものをさします。治療入院や長期の通院を要しないが、やけど、感覚などをさしています。

(※2) 軽傷:治療入院や長期の通院を要しないが、やけど、感覚などをさしています。

(※3) 物的損害:家庭・家財および家庭・ベットなどにかかる最大損害をさしています。

（※）は、NECプラットフォームズ株式会社の登録商標です。 ■ Wi-Fi、Wi-Fi Alliance およびWP3Aは、Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。 ■ Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

■ Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または登録商標です。 ■ Android は、Google LLC の商標または登録商標です。

■ Bluetooth は、Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。 ■ QR コード は、株式会社デンソーウエーブの登録商標です。 ■ その他、会社名、各製品名およびサービス名などは各社の登録または登録商標です。

■ NEC Platforms, Ltd. 2020-2024 NEC プラットフォームズ株式会社の許可なく複製・改版、および複製物を販売することはできません。

! 注 意

設置場所 (本体および添付品)

本商品を設置する際は、周囲に十分なスペースを確保してください。また、設置の際は、以下のことにご注意ください。

- 本商品は温度 0 ~ 40℃、湿度 10 ~ 90%の結露しない環境でご使用ください。
- 本商品を重ね置きや横置きしないでください。
- 直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそばなど、温度の高いところに置かないでください。
- 温度変化の激しい場所（クーラーや暖房機のそばなど）に置かないでください。
- 調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。
- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上に重いものを置かないでください。
- 通風孔をふさがないでください。次のような使いかたはしないでください。
・ 収納棚や本棚、箱などの風通しの悪い狭い場所に押し込む
・ ジュウたんや布団の上に置く
・ テーブルクロスなどをかける

電源

- 本商品の電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。抜くときは、必ず AC アダプタ本体を持って抜いてください。
- 本商品の電源プラグとコンセントの間のほこりは、定期的に年年に取り除いてください。
- お手入れの際は、安全のため必ず AC アダプタをコンセントから抜いてください。
- 移動する場合は、本商品の AC アダプタをコンセントから抜き、外部の接続線を外したことを確認のうえ、行ってください。
- 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず本商品の AC アダプタをコンセントから抜いてください。
- 本商品の使用中や使用直後に AC アダプタが高温になる場合があります。

- 本商品アダプタは、必ず本商品に添付のものをお使いください。また、本商品に添付の AC アダプタは、他の製品に使用しないでください。
- AC アダプタにものをつけたり布を掛けたりしないでください。

- 本商品に添付の AC アダプタは日本国内 100V AC (50/60Hz) の電源専用です。他の電源では使用しないでください。
- 本商品アダプタは風通しの悪い場所（収納棚や本棚の後ろなど）に設置しないでください。また、AC アダプタは、電源コンセントの近くに設置し、容易に抜き差し可能な状態でご使用ください。
- AC アダプタをコンセントに差し込んだ状態で、AC アダプタに強い衝撃や無理な力を与えたり、ねじったりしないで、まっすぐ抜き差ししてください。特に、回転式の抜け止め型コンセントへ抜き差しする場合には、無理な力をかけないように注意してください。

- こんなときは（本体および AC アダプタ）
以下の場合は、すぐに本商品の AC アダプタをコンセントから抜いて、お問い合わせ先にご連絡ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。また、c, d, e のような使いかたはしないでください。
a. 煙が出てる、変なにおいがあるなどの異常状態のとき

- b. 電源コードが傷んだ状態（芯線の露出・断線など）のとき

- c. 本商品を水や海水につけたり、ぬらしたとき

- d. 本商品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり落としたいたとき

- e. 本商品を落としたり破損したとき

禁止事項 (本体および添付品)

- 本商品をコードレス電話機やテレビ、ラジオなどの近くで使用すると、コードレス電話機の通話にノイズが入ったり、テレビ画面が乱れるなど受信障害の原因となることがあります。このような場合は、お互いを数 m 以上離してお使いください。

- 本商品と子機の距離が近すぎるときデータ通信でエラーが発生する場合があります。このような場合は、お互いを 1m 以上離してお使いください。

禁止事項 (本体および添付品)

- 本商品の電源を入れたあと、すぐに電源を切らないでください。60 秒以上の間隔をあけてから電源を切ってください。すぐに電源を切ると故障の原因となることがあります。

- 本商品の電源を切ったあと、すぐに電源を入れ直さないでください。10 秒以上の間隔をあけてから電源を入れてください。すぐに電源を入れると電源が入らなくなることがあります。

その他の注意事項 (本体および添付品)

- 航空機内や病院内などの無線機器の使用を禁止された区域では、本商品の電源を切ってください。

- 本商品は高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカーなどの近くに設置したり、近くで使用したりしないでください。

- 本商品のそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。

- 風呂場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用はしないでください。

その他の注意事項 (本体および添付品)

- 航空機内や病院内などの無線機器の使用を禁止された区域では、本商品の電源を切ってください。

- 本商品は高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカーなどの近くに設置したり、近くで使用したりしないでください。

- 本商品のそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。

- 風呂場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用はしないでください。

無線 LAN 製品ご使用におけるセキュリティに関するご注意

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と本商品間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲では必ず自宅や LAN 接続が可能であるという利点があります。お客様は、当該ソフトウェアのソースコードを入手し、GPL または LGPL にに基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。お客様は、当該ソフトウェアのソースコードを入手し、複数の元の電波あるいは他の機器内でもはれあつて壁等（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- 運用内容を盗み見ている
悪意ある第三者が、電波を故意に傍聴し、個人情報を収集する（セイバーピーク）
- ワイヤレスカード又はブレッドカード番号等の個人情報を漏洩する（セイバーピーク）
- メールの内容等の個人情報を窃取する（セイバーピーク）
- 等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

- 不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報を機密情報を取り出す（情報漏泄）

- 特定の人間になりこまつて通信し、不正な情報を流す（なりしまし）

- 借りた個人情報を書き換えて漏洩する（改ざん）

- コンピュータウイルス等を流してデータを破壊する（破壊）

- 等の行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN 製品はセキュリティに関する仕組みを持っており、その設定を行って製品を使用することで、上記問題が発生する可能性はほとんどないです。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行ってください。製品を廃棄するときは地方自治体の条例に従って処理してください。詳しくは各地方自治体にお問い合わせください。

廃棄方法について

この商品を廃棄するときは地方自治体の条例に従って処理してください。詳しくは各地方自治体にお問い合わせ願います。

ご注意

- 1) 本書の内容の一部または全部を無断転写・無断複写することは禁止されています。

- 2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。

- 3) 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。

- 4) 本商品の故障、誤動作、天災・不具合あるいは電波干渉などの原因によって生じた場合に、本商品の正常な機能を発揮するためには、必ずその責任を負ひねますのであらかじめ了承ください。

- 5) セキュリティの設定をほどこさず、あるいは無線 LAN の仕様上やむえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社はこれによって生じた損害に対する責任は一切負ひませんのであらかじめ了承ください。

- 6) せっかくの機能も不適切な扱い不測の誤り（例えば落書きや漏電など）により故障害が発生する場合、取扱説明書によく記載されています。

- 7) 自動バージョンアップ機能・保守サービス機能に関する詳しく述べ

- 自動バージョンアップ機能は、本商品のリリース周期に応じて自動でバージョンアップする機能です。本機能に関する詳しく述べの場合は、インターネットに接続する場合にバージョンアップする方法を確認してください。

- ネットワーク接続を介して本商品のバージョンアップ機能を実現する方法を確認してください。

- 「バージョンアップ機能」の設定方法は、下記の「初期化方法」を参考してください。

- 「初期化方法」の設定方法は、下記の「初期化方法」を参考してください。

- 「初期化方法」の設定方法は、下記の「初期化方法」を参考してください。